

事業報告書

令和7年度

令和7年4月 1日より
令和8年3月31日まで



学校法人 常盤学園

事業報告書

令和7年度

法人の概要 常盤学園

① 名 称 : 学校法人 常盤学園

②所在地等 : 奈良県橿原市常盤町332番地の5

電話番号 : 0744 - 29 - 1020

F A X : 0744 - 22 - 7828

② 設置する学校・保育所

常盤幼稚園 定 員 : 300名 実 員 : 123名

常盤保育園 定 員 : 100名 実 員 : 96名

④役員の状況

理事長 : 吉 川 隆 博

理 事 : 6名 監 事 : 2名 評議員 : 10名

⑤教職員の状況

常盤幼稚園

園 長 : 1名 副園長 : 1名 教 員 : 8名

職 員 : 2名 園 医 : 2名

常盤保育園

園 長 : 1名 副園長 : 1名 教 員 : 13名

職 員 : 5名 園 医 : 2名

保育時間・保育時間等

常盤幼稚園

月曜 ～ 金曜 : 午前10時～午後2時 (お迎えは3時まで)

延長保育 (月～金) : 保育終了時間～午後6時

第1・3・5土曜 : 午前10時～11時 (お迎えは12時まで)

第2・4土曜 : 休園

新2号認定対象 : 長期休業中の預かり保育を実施

給食 : 月曜～土曜 牛乳・味噌汁・米飯の弁当給食を実施

◇園内の調理施設で、産地の明確な食材を使用し安心・安全な給食を提供します。

保育料 (教材費 1,000 円・施設設備費 5,500 円を含む)

4・5歳児 31,500円/月

3歳児 32,500円/月

その他 給食費 : 8,000円/月 園バス維持費 : 5,000円/月

④入園時の費用

入園料 : 30,000円 教育充実費 : 20,000円 (4歳児 : 10,000円)

常盤保育園

月曜 ～ 金曜 : 午前8時～午後4時

土曜 : 午前8時～午後1時 (第2・4土曜 : 休園)

特別保育

早朝保育 午前7時00分より

延長保育 午後4時より午後6時30分

給食 : 月曜～土曜 牛乳・味噌汁・米飯の弁当給食を実施

◇園内の調理施設で、産地の明確な食材を使用し安心・安全な給食を提供します。

保育料は市の算定による

園バス維持費 : 5,000円/月 (バス利用者に限る)

事業の概要

教育理念

* 進んで挨拶できる子どもに育てよう

挨拶は心の窓と言われます。「おはよう」「さようなら」からはじまり「ありがとう」「ごめんなさい」、これらの言葉は人との距離を近くする言葉です。自分の思いを人に伝え、人のことを思いやる気持ちを育てます。

* しっかり食べられる子どもに育てよう

辛酸甘苦味、そして第5の味と言われる旨味は、味覚だけでなく心を育てます。食育を通してたくましい体と、落ち着いて考えられる心を育てます。

* 人間関係がつくれる子どもに育てよう

ものは分け合うということ、ものには順番があるということを、遊びや生活の場を通して、子どもたちは学んでいきます。

時には順番やおもちゃの貸し借りでぶつかり合うこともあるでしょう。仲直りしたときの嬉しい気持ち、順番やものの貸し借りがうまくいかない悔しい気持ちを経験することで、どうしたら友だちと仲良く遊ぶことができるのかを工夫するようになっていきます。その経験が人の気持ちを考えることにもつながります。先生はその仲立ちとなれるようきめ細やかに見守ります。

この3点を基本として、様々な体験や遊びを取り入れながら健やかに成長できるよう取り組みます。そして様々な遊びや体験を通してからだの軸（体幹）を育み、人と関わる力をそだてます。

7 年度の主な事業の実施状況

4 月	入園式 始業式 避難訓練（以降毎月実施）
5 月	健康診断 遠足
6 月	歯科検診
7 月	七夕 吉野山・林間活動 夏祭り 終業式
8 月	夏休み（幼稚園） 夏期保育（保育園） お楽しみ会
9 月	始業式 運動会
10 月	お月見会 遠足
11 月	七五三詣り どんぐり拾い 作品展
12 月	クリスマス会 終業式 冬休み（幼稚園）冬期保育（保育園）
1 月	個人懇談
2 月	節分会 発表会
3 月	お別れ会 卒園式 終了式 春休み（幼稚園）春期保育（保育園）

その他の主な事業の目的・計画

0, 1, 2 歳 乳児期の心の育成 (保育園)

からだの発育・発達、そして心の発達が目覚ましい0・1・2歳児の保育では一人ひとりの様子や特性に細やかなまなざしをもって関わることを心がけます。子どもの様子を丁寧に聞くなかで保護者との信頼関係を築き、成長や課題について、ゆっくりと話し合うことも大切にします。

保育園で安心して過ごせる環境を整えることで、幼い子どもたちの健やかでのびのびとした成長を支えています。

生活の中では健康状態の把握を行いつつ、複数の担任が十分に一人ひとりの子どもの心に寄り添った言葉掛けを大切にします。

そして日々の戸外遊びを通して心とからだの発育を促すために、園庭内をしっかりと歩いたり、ボールを追いかけて走ったりという活動を大切にします。身近な先生と気持ちを通わせ合う安心感から、子どもたちの豊かな感性を育みます。

3, 4, 5 歳児 「10の力」の育成 (幼稚園・保育園)

保育要領に5歳児の終わりまでに育ってほしい「10の力」として下記の事項が挙げられています。

- 1、健康な心と体
- 2、自立心
- 3、共同性
- 4、道徳性。規範意識の芽生え
- 5、社会生活との関わり
- 6、思考力の芽生え
- 7、自然との関わり・生命尊重
- 8、数量・図形、文字等への関心・感覚
- 9、言葉による伝え合い
- 10、豊かな感性と表現

「10の力」の視点は、小学校から園児を知る時の手掛かりでもあります。個々の遊びや活動が、どの領域に関わるのか考えながら小学校へのスムーズな接続を視野に入れます。

安全性を高める環境づくり

7年度よりガードマンの常駐から、扉は常時施錠し、園が貸与するＩＣカードでしか入れないシステムに変更しました。加えてフェンスの乗り越えを感知するセンサーを精度の高いものに改修、安全対策を充実させました。南海トラフ地震を想定し教職員の避難誘導をより現実的なものにしようと訓練を繰り返し実施しました。電源が途絶えた場合も想定し、大きな鐘を準備し、鐘が鳴ったら避難にむけた行動を起こすことも繰り返し行いました。

「訓練を上回る避難行動はできない」という研修会の講話を忘れることなく今後も実践を重ねたいと考えています。

また建物設備、園庭遊具においても専門業者の定期的な点検、日常における視診・触診・打診を行い、安心安全な環境の維持に努めました。

職員による遊具点検から異状を早期に発見、修理を完了するところも２回ありその効果を表彰するなどして意識向上にも努めました。

インシデントの除去

日々の遊びや活動の中に危険につながる要因・インシデントがチェックできるよう、日常的にヒヤリハット報告を励行しました。

危機管理の意識向上、職員全体への危険への感性アップは継続した課題であると考えます。

保育力の向上と情報の共有（研修で職員のスキルアップ）

新任研修、中堅研修、保育・教育の研修会にできる限り参加できるよう配慮し、保育力の充実、資質向上を目指しました。

子どもたちとの生活においても「前向きな声かけ」を大切にし、方向性を示す肯定的な言葉がけで保育活動を進めました。

各学期末にＫＪ法を使った研修を行い、教員歴が浅い職員も自分の意見や感情を出し、人の考えも受け止められる、共通理解できる研修を重ねました。話下手な職員も、会を重ねるごとに表情豊かに話ができるようになり、研修の効果を感じています。

臨床心理士や支援センターとの連携

各学期に一度、橿原市支援センターの臨床心理士の先生に巡回を依頼し子どものからだと心の育成について検討・助言をもらう機会を作りました。社会性の根っこである「みんなとわたし」の関係を築いていくにはどうすればいいのか、子どもたちそれぞれの個性や状況にあわせた助言を日々の保育に取り入れるよう進めました。

また保護者との連携、日々の対話を持つことにも心をくだきました。

保護者と信頼の絆が結べるよう、気軽に話す時間もつようにしました。

設備の充実（幼稚園・屋根の改修、保育園・2歳児保育室改修）

- 1 幼稚園・園舎は築37年を経過、セメント瓦の経年劣化が確認されたため、国庫補助及び県費補助を申請、受理されました。
工期は夏休み期間を利用し、屋根荷重を減らして耐震性を向上させるようガルバリウム鋼板に葺き替えました。
鋼板は軽量で雨漏り等にも強い反面、熱を通しやすいため室内が暑くなりやすいため、屋根と天井の空間を広く取り、加えて断熱材を厚く敷くなどの配慮を行いました。
- 2 令和6年度に園の入退館を、ICカードで鍵の開閉と入退記録をとるシステムに変更しました。保護者の皆さまからは、安心感が高まったという感想を頂きました。今年度はフェンスの乗り越えを防止（予防）するために、フェンスの上に4層の赤外線センサーを設置しました。(株)アルソック 乗り越えがあった場合、大きな警告音と共にアルソックと警察にも通報できるようになりました。
- 3 保育園舎・北棟1階の2歳児保育室と室内トイレの改修を計画、国庫と県の補助申請を打診してきました。夏休み前に申請が受理されたため夏期保育期間中を工期として改修工事を実施しました。
解体工事に時間がかかるなど難航する部分もありましたが、8月末に完了しました。ドライタイプに変更したトイレ、絵本を楽しむスペース・デンは子どもたちにとっても喜ばれ、保護者を対象に見学会も実施しました。

before



after

